

結成20周年記念

# 最新技術に“目が点!”

## 高退連主催の工場見学に参加して

県高退連は結成20周年を記念して、県内の自動車・食品・医療・エネルギー各分野の最新を誇る工場見学を、8月4日・26日の二回にわたり実施した。日精会参加者(延べ22人)からの感想などをお届けしたい。

◎日産・森永 コース 8/4

篠原勝男さん(大沢東)

子供の頃は、お菓子、大人になつては乗用車と、折々に欲しい物が沢山あったが、このほど、図らずもそんな夢を叶えてくれる素敵な会社を見学する機会に恵まれた。



◎東芝・カゴメ コース 8/26

薄井和彦さん(久次良)

高齢化時代を迎え、注目の東芝メディカルシステムズ。CTや超音波診断、X線・MRI・検体検査等の医療機器1台を一人で最終まで組み立てるのに驚いた。世界のメーカーに並ぶ日本の先端技術力を目の当たりにして感銘しきり。自然食品に力を入れるカゴメは、ジューズ用にトマト7千500もの品種から、凍り干しを選び、濃縮技術に優れる。国内トマトジュースの約半分は大田原で生産する。

先ず日産栃木。一周6.5kmの壮大なテストコースに囲まれ、同社内最大規模。年産25万台のシマヤフーガ等の外国向け高級車を扱つが、驚くのは在庫生産でなく完全受注生産だ。ラインの車体には納入先カード付きで車種も塗装もマチマチ。組立ロボットの活躍に目を眩らされた。受注から納車まで「同期生産システム」と称する同社ご自慢の生産方式である。次に森永製菓小山。正門前で巨大キョロちゃん人形が出迎えて子供達の心を掴む。構内は甘い香りが漂い、清潔感にあふれる。すれ違つ従業員の良い挨拶が、お菓子の工場らしく爽やかで印象的だ。

同社は、東日本大震災孤児の為に「みちのく未来基金」を設立。私たちはトマトジュースを購入することで協力させていただいた。風見発電所は佐貫観音近くの頭首口より取水し、30mの落差を得て、約1万kwを出力。巨大ダムではない小規模発電への期待が、大きく膨らんだ次第。水は県央穀倉地帯の鬼怒川中流域で利用される。



## 記者の耳目



ここからは、二回の工場見学で耳にしたたり、垣間見した分について。◎1日産は人気集みのミニモデルを販売。マニアの会員が30cm大の高級車を数千円で購入。◎2日産の組立ロボットには感動したが、森永でも自動化は進む。ガイドが通路の壁面に嵌めたディスプレイを駆使して説明。◎3藤井産業は「とちぎサンシャインプロジェクト」の鹿沼ソーラーファームで太陽電池パネル7千137枚を23畝に。発電分は東電に20年間、固定料金で売る。◎4東芝メディカルは1930年創業の東芝医療部門が独立。我が国医療機器のパイオニア。一品入魂の逸品。◎5カゴメの誘致には、栃木県他のトマト契約農家の中央に位置し、良質の水等々、好条件が。◎6県営風見水力発電所の水車は縦軸力プラン型。半地下で、ぶつ太い軸が回転するのを間近に眺めるのは、とても壮観で得難い経験。◎7道々寄せられた参加会員個々の声●高退連20年の歴史上、今回初の試みは、出身母体と比較して、昔を顧みる良い機会になった。●見学の先々で見る匠の技と設備の秀抜さは、常にシビアな競争を乗り越えた成果発表のよつなもので、今更ながら、相手を知り自分を鍛え続ける大切さを痛感した。●安全と信頼に賭ける周到さは、特に食品工場では、河原にテントを張り、キャンプしながら行なう活発さだ。共々、かなり競争心にあふれていて、楽しみつつ、どちらが先に尺もの岩魚をゲットするかを競う。◎今年に残念ながら尺ものを釣れなかったけれども、昨年は奥さんの直子さんが成功したこと。とみに近年は奥さんの釣果が増しているらしい。聞くほどに極めてスリリングな様が目に浮かぶ。◎登山だが、最近近場の山を登るくらいだ。昔(若いころ)のように、そろって「日本百名山」を目指すという元気さは、うっすらと減ったのかな。

## あの人の人

リレー素顔紹介 ①

星野晃一と夫妻(大沢東)

お一人は、溪流釣りにキャンプ。登山・スキーなど、年間を通してアウトドアに熱中されている。スキーシーズンが終わり次第、溪流釣りに、と次々つづく。溪流釣りは4月の川俣(奥鬼怒)に始まり、松枝岐(お隣の福島県)、遠くは勝山(福井県)まで足を延



この欄は会員が親友を紹介する場としてスタート。提案者大門新一氏の、積極的な紙面参加に感謝と敬意を表します。(編集部)

## 写真 輪のコーナー 第1回

題名『天空への階段』 鈴木 浩さん(所野)



前号で、会員の作品を募るアドバルーンを上げたところ、早速“气流に乗って”届きました。当欄は会員の自己表現の場です。俳句・詩歌・書画・盆栽・手芸等、ご自慢の作品をお寄せください。

## 新入会員紹介

◎8月・9月入会 なし  
◎10月入会 宮崎美幸(清滝) ●ゴルフ本庄 清(今市北) ●歩くうかい

## ご逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます  
10月13日 柴原光昭様 85歳  
(清滝支部長)